

令和3年度 山口県私立学校教育功労者表彰に係る受賞者一覧 (※ 年齢は、6月1日現在)

校種	所 属 (市町)	職 名	氏 名	性別	年齢	功績概要・その他の役職・賞罰
高等学校	学校法人野田学園 野田学園高等学校 (山口市)	教 頭	はらぐち きみやす 原 口 公 康	男	57	<p>平成元年から野田学園に奉職。以来、32年間にわたって私学教育の振興に尽力してきた。</p> <p>野田学園は、平成19年度から中高一貫教育を開始したが、その立ち上げに、原口氏は、それまでの進路指導、教務の担当としての経験を生かし、中心的な存在として制度設計に携わった。</p> <p>また、同学園は、教育環境の整備にも力を注いできたが、校舎建築第一期工事(教室棟:平成 20年度竣工)にあたり、原口氏は、校舎建築委員として、県外他校の視察等を行い、ゼミ室や小教員室(サポート室)などの個性的な教室配置や、太陽光発電やトップライトによる自然採光などエコスクールに代表される斬新で新しい校舎の建築に中心的な役割を果たした。</p> <p>さらに、平成20年度からは教務課長(平成23年度からは主幹教諭)として、校内をまとめ、特色ある教育課程の編成に手腕を発揮するとともに、平成25年度からは広報活動の要となる入試広報企画室長として、生徒募集の業務を担い、中高一貫部及び高等学校の生徒数の増加に大きく貢献した。(高等学校生徒数700人台→900人台)</p> <p>また、学園は、令和元年度からは、中学校課程において、将来、医学部医学科などの最難関国立大学や早稲田大学、慶応義塾大学などの難関私立大学への進学を目指すコース制(医進コース、探究コース)を導入したが、原口氏は教頭として、立ち上げに携わり、学園のさらなる特色づくりに努めた。</p> <p>今日、野田学園は、県内有数の進学校として、特色ある教育を実施しているが、とりわけ、ICT機器を活用した教育においては、県内の公・私立学校を牽引している。こうした長年にわたる学園の学校づくりに、教諭、教頭として、理事長(校長)、副校長をよく支え、今日の野田学園の評価を高らしめた功績には大きなものがある。</p>
幼稚園	学校法人信望愛学園 下松暁の星幼稚園 (下松市)	園 長	おかむら ひろこ 岡 村 博 子	女	61	<p>昭和55年に学校法人信望愛学園旗岡幼稚園(現、下松暁の星幼稚園)に奉職。平成28年からは副園長、平成29年からは園長として、35年間の長きにわたり、幼児教育の振興に尽力してきた。</p> <p>同園は、キリスト教精神に培われたモンテッソーリ教育を導入し、ひとり一人が持っている才能や個性を尊重し、自立し、自ら学ぼうとする姿勢を身につけることができるよう、保育者は「援助」という考え方に立ち、園児の指導にあたっている。</p> <p>このため、子供達が助け合って成長していくよう、クラス編成も1クラス「3. 4. 5歳児」の縦割りを基本とし、豊かな人間関係と社会性を育てるとともに、発達段階に応じた活動(横割り:同年齢の子ども)も採り入れ、体育や音楽、造形などによって、表現活動の楽しさや力を合わせて頑張ることの喜びを体験させている。</p> <p>また、心の教育として、宗教に根ざしたマリア祭、クリスマス会などの諸行事のほか、登降園時、食事前後にお祈りの時間を設けるなど、心を静めて祈ることの大切さを学ばせている。</p> <p>さらに、地域の保育ニーズにも対応し、満2歳児の幼稚園に慣れ親しむための「たんぼぼクラブ」や1歳以上の子どもに遊びや経験を提供する「金の星クラブ」も開設している。</p> <p>また、環境美化にも努め、保護者と一緒になって花壇を整備し、令和2年度には、下松市から花壇コンクール「幼稚園の部最優秀賞」を受賞している。</p> <p>こうした取組において、岡村園長は先頭に立って、教職員をまとめ、地域に受け入れられる幼稚園づくりに努め、保護者の信頼と地域社会からの高い評価を得ている。</p>
	学校法人江口幼稚園 江口幼稚園 (下松市)	園 長	ふくだ のりこ 福 田 徳 子	女	58	<p>昭和59年に学校法人江口幼稚園の江口幼稚園に奉職。以来、一時、姉妹保育園4年の勤務を経て、江口幼稚園に23年余にわたり在職し、幼児教育の振興に尽力してきた。</p> <p>同園の教育方針の「つよい子、よい子、がんばる子、そして考える子」をモットーに、望ましい体験や豊かな生活経験を数多くさせる環境設定に心がけ、園生活全体を通して、人や自然、伝統文化、生命体とのふれあいを大切にしている。</p> <p>家庭への持ち帰り親子読書、全園児混合で、自分がやりたい、遊びたい、3つのコーナーを選択して遊ぶ、「フリーデー」の設定、専門指導員を配置した基礎体力向上の体育授業など創意工夫をこらした教育を実践している。</p> <p>また、郷土愛を芽生えさせるための地元笠戸島での親子遠足やウォークラリー、夕涼み会やお泊り保育、茶臼山登山、さらには、野イチゴ摘み、玉ねぎ取り、交通教室、音楽発表会など多彩な行事を数多く組み入れ、豊かな経験をさせている。</p> <p>地元交流も盛んで、豊井公民館祭りでの作品の出展、和太鼓の演奏、地元敬老会への参加、徳山大学外国人留学生との交流など多くの人との関わりを学ばせている。</p> <p>さらに、子どもと成長していくための親の教育相談にも熱心に取り組んでいる。</p> <p>平成28年には園舎の建て替えや耐震補強工事も施し、安心・安全な教育環境の整備にも注力している。</p> <p>こうした取組において、福田園長は先頭に立って、教職員をまとめ、地域に受け入れられる幼稚園づくりに努め、保護者の信頼と地域社会からの高い評価を得ている。</p>